

安芸太田町地域公共交通会議

平成20年3月26日設置
平成21年3月25日連携計画策定



概要

安芸太田町では、広域移動を担う三段峡線(広域路線バス)、町内の各地区の域内交通を担うみなし4条路線等の路線バス及び「あなたく」(デマンド型乗り合いタクシー)から構成される公共交通ネットワークが整備されている。しかしながら、本町は急峻な山地地形と低密度な居住形態から公共交通の運行効率が悪く、このための経費が非常に大きくなっており、JR可部線の代替機能を持つ三段峡線急行便や「あなたく」は、経費削減をめざした運行再編が求められている。

一方で、公共交通機関の利便性の向上や公共交通サービスを受けづらい高齢者等へのサービスの拡充が求められている。

このような状況を踏まえ、活性化再生法に基づく安芸太田町地域公共交通総合連携計画として、本町の望ましい公共交通体系の構築に向けた具体的な施策、事業の計画策定を行う。

○経費削減に向けた三段峡線(急行便)の運行再編

・三段峡(急行便)に関しては、運行のあり方の見直しによって、運行経費の大幅な削減を行う。

○三段峡線(在来線)の利便性向上

・経費をかせずにダイヤ変更等によって、利用者の利便性向上に向けたサービス改善を行う。

○三段峡線(高速線)の利便性向上の検討

・経路変更による時間短縮、加計スマートIC利用による加計地区の利便性の向上を図る必要がある。しかし、その一方で運行経路を変更すると、現在の高校への通学の利便性が低下する等のデメリットがあるため、今後の望ましい三段峡線(高速便)のあり方を検討するための基礎データを収集する。

○みなし4条路線の運行再編

・運行見直しによって、運行経費の大幅な削減を行う。

○「あなたく」の運行サービス見直し

・運行見直しによって、運行経費の大幅な削減を行う。

○「(仮称)あなたくスペシャル」の運行

・従来の「あなたく」と福祉有償運送サービスの中間的な利用対象者の移動手段を新たに構築することによって、高齢化の進行が顕著な本町におけるすべての住民の方の移動手段を確保し、今後も生活サービスの維持存続を図る。

